

こらぼん

collaboration

地域と地域、産業と産業をつなぎ、独自のモノづくりのための刺激を生み出す実験的冊子

こらぼん

日本の産業に元気が無い。世界経済復活の原動力も見えない。日本 も新たな道筋が見出せない。特に小さな企業や地方の産業が大きな打 撃を受けている。

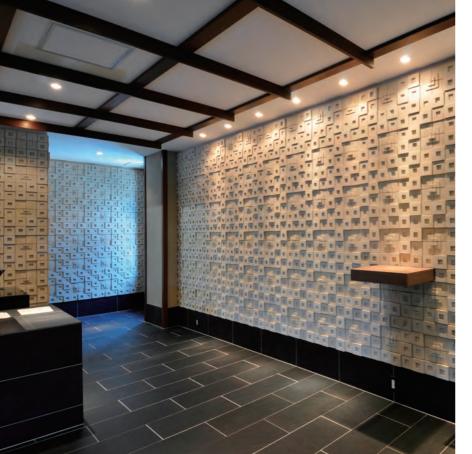
このようになったのは、日本が選択した大量消費の大量生産による加工貿易で、お金が稼げなくなったことが主原因だ。だからといって、今すぐに、新たな道筋を見つけ動き始めるには時間がかかる。

しかし、今すぐできることがある。

それは、大企業頼み、国頼み、海外異存ではなく、自らを顧客として、 自らの生活向上に向けて、地域の企業と志を「つなぎ」、世界のビジネス 環境の変化に影響されることの無い、地域の産業を興すことを考えることである。

特別ではないけれど、きちんとした技で、正直に、ものづくりをする人たちの力で、この国を元気にできなければ意味が無いと思う。地域に集 遺ずる真面目なものづくりを棚卸しし、みんなで再点検してみるところからはじめたい。





稚内珪藻頁岩(けいそうけつがん)は、珪藻の遺がいが何万年もの時を経て堆積してできたもので、メソポアと呼ばれる10億分の一メートルサイズの細孔を多数有している。この細孔には調湿・消臭等の機能があり、珪藻頁岩は一般的な珪藻土と比較して三倍程度の調湿性能を有している。釧路の(有)加賀谷ブリックでは、この稚内珪藻頁岩の持つ調湿・消臭性能をなるべく損なわずに製品化できる、北海道立工業試験場が開発した非焼成による硬化技術を活用して、これまでに建築内装用タイルを始め、家庭用脱臭・調湿材、魚焼きグリル用敷石などを商品化してきた。非焼成であることから、木製家具建具を始め、紙、繊維等との組み合わせも可能であり、現在新しい製品を構想中である。

北海道立工業試験場製品技術部デザイン開発科 〒060-0819北海道札幌市北区北19条西11丁目 TEL:011-747-2321(代表) FAX:011-726-4057 http://www.hokkaido-iri.go.jo/index.htm

藻





箱根寄木細工は種類の多い木材の、それぞれが持つ 異なった材色や木目を生かしながら寄せ合わせ精緻な 幾何学模様を作り出し一定の厚みの「種木」とし、これ を特殊な大鉋で薄く削り小箱などに貼布、装飾に利用 したり、種板をそのまま加工し製品にする手作りの木工 芸品であります。

この技術技法は、江戸時代末期に箱根町畑宿に始まり、現在まで技術継承がなされ、小田原、箱根地方が我が国では唯一の産地であります。

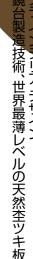
昭和五十九年、通商産業大臣により「伝統的工芸品」として指定をうけました。

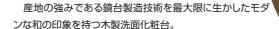
神奈川県産業技術センター工芸技術所 〒250-0055 小田原市久野621 TEL 0465-35-3557 FAX0465-35-3936〒250-0055 http://www.kanagawa-iri.go.jp/kougei/

9

S S Θ







約0.2mm、世界最薄レベルの天然杢ツキ板を着色し高性 能アクリルに封入した天板、無垢材を取り入れた自然の安ら ぎを感じられる製品としています。

オプションでカウンターの下からライトアップさせると木 目を美しく浮き上がらせることができます。手洗い、洗面やメ イクする機能だけではなく、女性がストレスを解消し、自然な 自分に環る時間を生み出してくれます。

現在、建築関連、病院、福祉関連施設などへの事業進出を 進めています。

●主材:天然木ホワイトオーク材、カウンター:ホワイトオー ク材ツキ板を着色、アクリルに封入、ボウル:人工大理石、塗 装:カラーオーダー可能。

静岡県工業技術研究所 ユニバーサルデザイン工芸科ユニバーサルデザインスタッフ 〒421-1298静岡県静岡市葵区牧ヶ谷2078

TEL.054-278-3024 FAX.054-278-3066

http://www.iri.pref.shizuoka.ip/shizuoka@iri.pref.shizuoka.ip



印伝(いんでん、印傳)とは、印伝革の略であり、羊や鹿の皮をなめしたモノをいう。正式名称は「甲州印傳(こうしゅういんでん)」

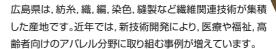
細かいしぼが多くあり、肌合いよい。なめした革に染色を施し漆で模様を描いたもので、袋物などに用いられる。名称はインド(印度)伝来に因むとされ、印伝の足袋が正倉院宝庫内に見られ、東大寺に文箱が奈良時代の作品として残る。また信玄袋と呼ばれる袋物は、当時の甲冑すっぽり入る大きさであり、鹿革の丈夫さが重宝がられた。

山梨県工業技術センター[デザイン技術部] 〒400-0055 山梨県甲府市大津町2094 Tel: 055-243-6111 Fax: 055-243-6110 http://www.yitc.go.jp/



- ◆蒸れない
- ◆冷えない
- ◆臭わない
- ◆風合いのよい
- ◆伸縮性のよい

いろんな形状・配置により 様々な用途展開が可能です!



- ・3次元メッシュ素材の積層の組合せで、身体状況に合わせられるマットレス
- ・刺繍技術を応用して, 肘, 膝の伸縮性を高め, 緩衝機能を持つ柔らかデニム衣服
- ・伸縮に異方性のあるパワーネットを活用した肌着素材
- ・部位別に通気性、保温性、伸縮性、形状を変えられる編み加工により、手がかりがあり、

色判別できる視覚障害者向け靴下(写真), つま先を上げることのできる転倒予防靴下

医療福祉分野では、信頼性のあるエビデンスが求められ大学 との連携も盛んです。



ネ富 祉 技 が行

広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミー 〒739-0046 東広島市錦山3丁目13-26 広島テクノブラザ1階 電話:082-420-0537 FAX:082-420-0539

e-mail:sgagijutsu@pref.hiroshima.lg.ip